

ASUKA 国営飛鳥歴史公園 JAPAN



"共に今を生きる"

それは誰もが夢中になれる時間

全国17箇所にある国営公園の中で、田んぼを有している数少ない公園『国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区』。

“satoyama landscape inキトラ”は、公園内の棚田を活用することから始まりました。

人々の営みの根幹となる農業・林業を体感、体験する。

四季を通して棚田を形成している谷の循環を意識する。

地元のプロフェッショナルを迎え入れ、大人も子どもも村内外の参加者もみんなと一緒に学び、実践し、継続させていく。これからの生き方を共に考え、創っていく、参加体験型のプロジェクトです。

これまでの道のり

2016年、有志で小さく始めた田植え祭は2020年から現在のキトラ谷の棚田に移行し田植えから稲刈りまで農体験を中心に実施しています。

現在キトラの田んぼでは古代品種の赤米を栽培しお米として食すだけでなく景観植物としての美しい景色は来園者の憩いになっています。

毎年6月の田植え10月の稲刈りには公園独自のプログラム(里山ようちえん)と帝塚山中高生の体験プログラムも加わります。

紅い稲穂が綺麗な9月中旬に催す"古代稲を愛する会"ではそれぞれの取り組みの発表場とし、祭りの概念をベースに音楽と文化、林業、食育や獣害等、身近な問題や郷土学、学校教育など、毎年テーマを持って企画実施しています。

2022年から明日香村の林業家(フォレスター)を迎え"森づくり"を導入。森と田んぼを関連付けたイベント、ワークショップを実施しています。農業、林業共に四季に合わせ年間通し生産物を利用したイベントやワークショップを企画運営をし、商品開発や販売、観光や宿泊に繋がる活動を行っていきます。



風が見える谷にようこそ

目指すは谷の循環

目指すのは谷の循環が目に見える豊かな公園

田畑や森からの恵には生産物の他、副産物も沢山生まれます
また、消費した後の色々。

それらを理解し利用しなければ、本当の循環にはなりません

現代から昔の習わしから、みなさんと一緒に学び

世代を超えた理想の谷を作りませんか



谷の循環が目に見える豊かな公園



Satoyama
Landscape
in キトラ

KITORA

お問合せ先

国営飛鳥歴史公園(飛鳥管理センター)
〒634-0144 奈良県高市郡明日香村平田 538
TEL: 0744-54-2441 FAX: 0744-54-4633

HP



Instagram

